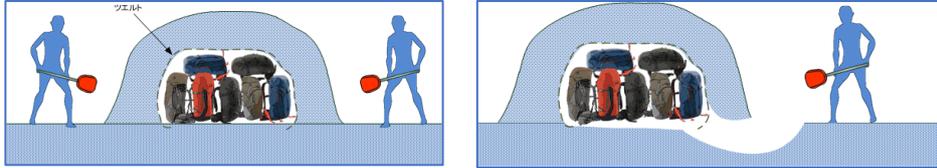


① 雪崩ビーコン操作と捜索訓練 (ビーコン操作法参照)

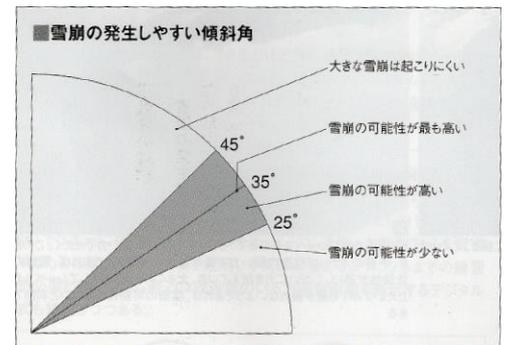
1. ビーコンの操作に慣れる
2. 遭難者の捜索
3. プロブ (ゾンデ棒) とスコップによる遭難者掘り出し
4. 遭難者救護 ツェルトなど利用して半雪洞やスノーマウント構築



② 雪崩対策 弱層テスト

1. 雪崩が起きやすい条件とは

- 降雪中や降雪直後で
- 人が斜面を横切る、人為的に雪面を切り崩した場合
- 主な雪崩の種類
 - ◇ 面発生表層雪崩・・・最も警戒すべき雪崩 前触れもなく突然発生する。規模が大きく破壊力も大
 - ◇ 点発生表層雪崩・・・急斜面で起こる。この雪崩は規模が小さく完全に埋没する危険は少ない
 - ◇ 全層雪崩・・・春先など気温が上昇した時



2. 弱層テスト

- ハンドテストを実施する
 1. 直径30cmの円柱を作る
 2. 円柱を両手で抱え弱い力から次第に力を加えてゆっくりと引く。雪崩の原因となる弱層があると、その面が滑り始める。手首だけの弱い力で滑り始めたら雪崩の危険性は非常に高い。



③ ホワイトアウトと赤布竿ルートファインディング訓練

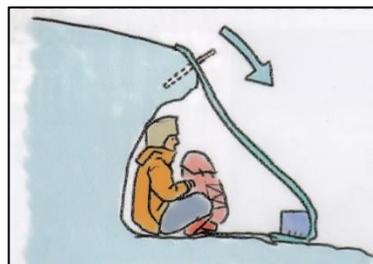
1. 赤布の取り扱い
2. 赤竿の設置間隔
3. 灌木などへの設置



④ ビバーク訓練

1. 緊急的なビバーク方法→ツェルト利用による半雪洞

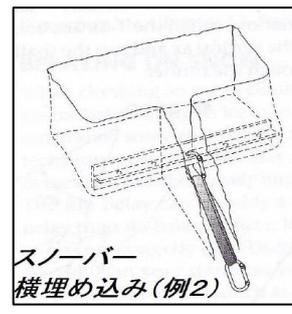
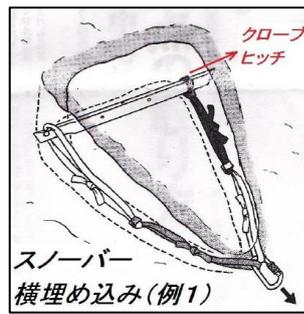
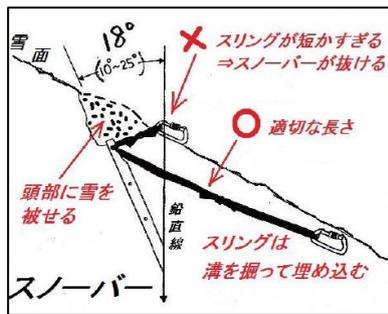
樹木の周辺の穴利用によるビバーク方法
(右記写真参照)



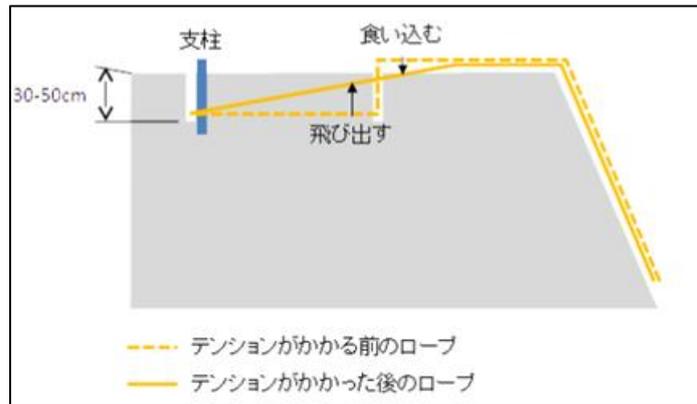
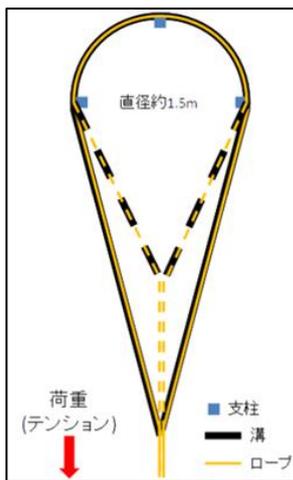
⑤ 雪上確保訓練

1. スノーアンカーをつくる

◇ スノーバーを利用した支点構築



◇ スノーポラードを利用した支点構築



2. スノーバーを使った懸垂下降

3. スタンディングアックスビレイの実践

4. チェストコイルの作り方

スタカットとコンテの実践

